

小惑星「Narusawa」の概要

命名通知

IAU WG Small Bodies Nomenclature Bull. 3, #15 より

(26828) Narusawa = 1989 WZ₁

Discovery: 1989-11-29 / K. Endate, K. Watanabe / Kitami / 400

Shin-ya Narusawa (b. 1965) worked at Nishi-Harima Astronomical Observatory, Hyogo Prefecture from 1995 to 2023 as a senior researcher. He is currently a full-time lecturer at the University of Hyogo. He identified a relationship between the pulsational period and metallicity of the oscillating Algol-type binary systems.

小惑星 Narusawa の諸元

発見年月日： 1989 年 11 月 29 日

発見者：円舘 金 氏（えんだて きん）と渡辺 和郎 氏（わたなべ かず

お）北海道のアマチュア天文家

命名申請者：山田 義弘（東亜天文学会 理事長）

（本来、命名提案権は発見者にありますが、山田理事長がこの2名から一任されています）

直径： 3.3 km

軌道半径： 太陽-地球間の 2.4 倍（火星と木星の間）

公転周期： 3.68 年

12月の天球上の位置： おとめ座、ほぼ金星の近く。明け方の東の空。

12月中の明るさ： 20 等（肉眼では見えない）

命名申請における鳴沢講師の功績

- ・ 振動星を含むアルゴル型連星系における振動周期と金属量の関係を発見
- ・ 分光学的 SETI における魔法周波数を世界初提唱
- ・ 全国同時 SETI (2009) および世界合同 SETI (2010) のプロジェクトマネージャーを歴任
- ・ 公開天文台 (西はりま天文台) に 28 年勤務
- ・ 一般への天文学の普及のため、講演、著書執筆、テレビ・ラジオ出演など多数